

3 月 23 日 : 大型株が売られ、VN 指数は小反落

VN 指数は小幅に反落。大引けにかけて下落に転じ、7 日ぶりにマイナス圏で引けた。

ホーチミン市場の VN 指数は日中上昇する場面もあったが、最終的には 0.1% 安の 1,502.34 ポイントで取引を終えた。同指数は直近 6 営業日で 4% 以上上昇していた。

VN30 指数は 0.52% 安の 1,505.59 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、22 銘柄が下落、7 銘柄が上昇した。また午前中には 18 銘柄が上昇し、同指数も 0.4% 値上がりしていた。

ペトロベトナムガス (GAS) は 2.4% 下落し、値下がり寄与度でトップとなった。ビングループ (VIC) 、ビンホームズ (VHM) 、マサングループ (MSN) もそれぞれ 1% 下落した。

ビングループの株式はこの日、一株 82,200 ドンで約 1,400 万株 (1 兆 1,400 億ドン (4,960 万米ドル)) がプットスルー方式で取引された。

全体的には不動産、銀行株が下落に転じたものの、そこまで大きく下げなかった。他のセクターも下落、また落ち着いた値動きだった。その一方で化学、水産加工セクターは好調を維持した。主な値上がり銘柄にはベトナムゴム工業グループ (GVR) +2.16%、ドゥックザン化学 (DGC) +6.42%、ペトロベトナム化学肥料 (DPM) +4.55%、カマウ水産輸出入加工 (CMX) +6.85% が含まれた。

出来高はわずかに減少し、売買高は 8 億 6,100 万株以上、売買代金は 28 兆ドン (12 億米ドル) となった。

「VN 指数は 1,510 ポイント付近で投資家の利益確定売りを受けた。株価レンジが狭まっていること、前日と比べてオーダーマッチング取引が増加していることがその背景だ」 (ベトドラゴン証券の株式アナリスト、Phường Phạm 氏)

「マーケットは利益確定売りによって一時的に下げる可能性がある。その間、投資家はマーケットの動きを観察し、銘柄を見直すのがいいだろう」 (同氏)

その反面、ハノイ市場の HNX 指数はこの日も続伸し、0.16% 高の 462.10 ポイントで取引を終えた。同指数は直近 4 営業日で 4.5% 上昇している。

売買高は 1 億 3,300 万株、売買代金は 4 兆 2,000 億ドンとなった。

外国人投資家はホーチミン、ハノイの両市場で合わせて 1 兆 500 億ドンを買い越した。そのうちハノイ市場ではドゥックザン化学 (DGC) 3,100 億ドンを含む 1 兆 200 億ドンが買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。